



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 富田 圭潤

(氏名) 高田 知行

TEL 03-5625-7635

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,021	8.9	893	114.6	897	92.8	2,697	943.8
23年3月期第2四半期	16,542	17.6	416	104.7	465	130.2	258	85.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,691百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 257百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.43	—
23年3月期第2四半期	1.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	6,899	4,733	68.5	20.03
23年3月期	6,318	2,042	32.1	8.59

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,725百万円 23年3月期 2,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	2.3	1,050	0.8	1,060	△7.0	2,780	338.5	11.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	235,987,091 株	23年3月期	235,987,091 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	61,554 株	23年3月期	61,554 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	235,925,537 株	23年3月期2Q	235,925,613 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、「添付資料」3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日）におけるわが国の経済は、欧米の金融不安等による継続的な円高や株価低迷の影響から企業収益は減少傾向にあり、雇用の不安から個人消費の回復が停滞するなど景気の先行きは依然不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要部門である自動車業界における国内新車販売は、9月度に販売台数が前年同月比で増加（軽自動車除く）したものの、市場全体といたしましては、東日本大震災の影響により大幅に減少した国内生産が回復基調にありながらも低迷し、依然厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループの売上高は18,021百万円と前年同期に比べ8.9%増となりました。主要因は、新規店舗の出店による顧客買取およびカーチス倶楽部会員の業者買取などが好調に推移し、取引台数が増加したことによるもので、これに伴い、顧客、オートオークション、業者などに対する販売台数が増加し、売上の伸張に寄与いたしました。その結果、売上総利益は3,657百万円（前年同期比11.7%増）となりました。一方で、主に賃料などの削減により販売費及び一般管理費は2,763百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

以上の結果、営業利益は893百万円（前年同期比477百万円増）、経常利益は897百万円（前年同期比432百万円増）となり、また、第1四半期に特別利益として訴訟損失引当金戻入額を1,799百万円計上したことなどにより、四半期純利益は2,697百万円（前年同期比2,439百万円増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は5,917百万円となり、前連結会計年度末に比べ665百万円増加いたしました。その主要因は、現金及び預金の増加955百万円、商品の増加128百万円、受取手形及び売掛金の減少470百万円などによるものであります。固定資産は982百万円となり、前連結会計年度末に比べ83百万円減少いたしました。その主要因は、投資有価証券の減少29百万円、有形固定資産の減少28百万円、差入敷金保証金の減少21百万円などによるものであります。

この結果、総資産は6,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ581百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は2,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,114百万円減少いたしました。その主要因は、訴訟損失引当金の減少1,871百万円、閉鎖店舗引当金の減少122百万円などによるものであります。固定負債は151百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。その主要因は、資産除去債務の増加4百万円によるものであります。

この結果、負債合計は2,165百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,109百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は4,733百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,691百万円増加いたしました。その主要因は、四半期純利益を2,697百万円計上したことによります。

この結果、自己資本比率は68.5%（前連結会計年度末は32.1%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、1,455百万円増加し、残高は2,663百万円(前年同期は1,752百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は2,713百万円であり、訴訟損失引当金の減少1,871百万円、たな卸資産の増加128百万円、閉鎖店舗引当金の減少122百万円のマイナス要因があったものの、訴訟の判決による拘束性預金の減少500百万円、売上債権の減少470百万円などのプラス要因があったことにより、結果として1,420百万円のプラスとなりました(前年同期450百万円のプラス)。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

敷金及び保証金の差入による支出38百万円、有形固定資産の取得による支出10百万円などのマイナス要因があったものの、敷金及び保証金の回収による収入56百万円、投資有価証券の売却による収入44百万円のプラス要因があったことにより、結果として44百万円のプラスとなりました(前年同期400百万円のプラス)。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出10百万円があったことにより、結果として10百万円のマイナスとなりました(前年同期5百万円のマイナス)。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済の景気動向は先行き不透明な状況が続いており、自動車業界における下期の需要動向についても同様であることから、通期の業績予想に関しましては、平成23年8月10日に公表いたしました予想数値を据え置いております。今後、合理的な業績予想が可能になった段階で、修正する必要性が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,717,912	2,673,424
受取手形及び売掛金	1,059,445	588,683
商品	1,988,900	2,117,069
貯蔵品	2,386	2,771
繰延税金資産	329,594	329,594
その他	154,001	205,814
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	5,252,215	5,917,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	841,775	847,974
減価償却累計額	△499,299	△528,647
建物及び構築物（純額）	342,476	319,327
土地	5,317	5,317
建設仮勘定	1,050	1,050
その他	101,059	100,698
減価償却累計額	△75,310	△80,397
その他（純額）	25,749	20,300
有形固定資産合計	374,592	345,995
無形固定資産		
のれん	5,110	3,407
その他	36,101	30,711
無形固定資産合計	41,212	34,118
投資その他の資産		
投資有価証券	67,024	37,259
破産更生債権等	6,818,012	6,821,072
差入敷金保証金	570,931	549,097
その他	9,176	12,559
貸倒引当金	△6,814,862	△6,817,922
投資その他の資産合計	650,282	602,066
固定資産合計	1,066,088	982,180
資産合計	6,318,303	6,899,511

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	486,454	431,690
短期借入金	12,897	—
未払金	391,187	351,859
未払法人税等	29,988	22,993
訴訟損失引当金	1,871,615	—
債務保証損失引当金	23,151	—
閉鎖店舗引当金	794,300	671,806
製品保証引当金	31,756	40,865
修繕引当金	9,655	—
その他	477,554	495,322
流動負債合計	4,128,562	2,014,538
固定負債		
預り保証金	4,550	4,550
繰延税金負債	22,459	22,198
資産除去債務	118,640	123,021
その他	1,505	1,505
固定負債合計	147,154	151,275
負債合計	4,275,717	2,165,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△19,972,231	△17,274,529
自己株式	△3,753	△3,753
株主資本合計	2,027,522	4,725,225
少数株主持分	15,062	8,471
純資産合計	2,042,585	4,733,697
負債純資産合計	6,318,303	6,899,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	16,542,971	18,021,593
売上原価	13,270,012	14,364,139
売上総利益	3,272,958	3,657,454
販売費及び一般管理費	2,856,638	2,763,995
営業利益	416,319	893,458
営業外収益		
受取利息	359	270
受取配当金	265	230
還付消費税等	15,845	—
負ののれん償却額	28,862	—
雑収入	12,485	6,697
営業外収益合計	57,817	7,197
営業外費用		
支払利息	340	188
持分法による投資損失	3,149	—
支払保証料	2,164	1,280
雑損失	2,922	1,536
営業外費用合計	8,576	3,005
経常利益	465,560	897,650
特別利益		
固定資産売却益	21,894	—
訴訟損失引当金戻入額	—	1,799,613
債務消滅益	—	29,297
債務保証損失引当金戻入額	—	3,701
投資有価証券売却益	—	15,964
償却債権取立益	4,634	—
特別利益合計	26,528	1,848,577
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	3,059
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75,854	—
投資有価証券売却損	—	880
投資有価証券評価損	120,150	—
訴訟関連損失	—	17,598
減損損失	—	10,846
特別損失合計	196,004	32,384
税金等調整前四半期純利益	296,085	2,713,844
法人税、住民税及び事業税	22,255	22,993
法人税等調整額	16,630	△260
法人税等合計	38,885	22,732
少数株主損益調整前四半期純利益	257,199	2,691,111
少数株主損失(△)	△1,247	△6,590
四半期純利益	258,447	2,697,702

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	257,199	2,691,111
四半期包括利益	257,199	2,691,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,447	2,697,702
少数株主に係る四半期包括利益	△1,247	△6,590

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	296,085	2,713,844
減価償却費	78,347	41,887
減損損失	—	10,846
のれん償却額	—	1,703
負ののれん償却額	△28,862	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△118,429	3,059
修繕引当金の増減額(△は減少)	—	△9,655
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△15,084
投資有価証券評価損益(△は益)	120,150	—
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△190,793	△122,493
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	—	△1,871,615
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	△23,151
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,256	9,109
受取利息及び受取配当金	△624	△500
支払利息	312	188
持分法による投資損益(△は益)	3,149	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△21,894	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75,854	—
売上債権の増減額(△は増加)	△87,527	470,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	158,659	△128,553
仕入債務の増減額(△は減少)	△107,398	△54,763
未払金の増減額(△は減少)	△46,724	△41,169
未払消費税等の増減額(△は減少)	18,963	13,337
破産更生債権等の増減額(△は増加)	118,429	△3,059
その他	224,793	△44,264
小計	494,748	950,425
利息及び配当金の受取額	528	500
利息の支払額	△312	△188
訴訟の判決による拘束性預金の増減額(△は増加)	—	500,000
法人税等の支払額	△44,093	△29,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,870	1,420,748

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	44,386
有形固定資産の取得による支出	△23,835	△10,223
有形固定資産の売却による収入	400,776	—
無形固定資産の取得による支出	△4,425	—
長期前払費用の取得による支出	△961	△7,127
敷金及び保証金の差入による支出	△2,189	△38,579
敷金及び保証金の回収による収入	21,985	56,307
預り保証金の返還による支出	△1,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	249	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	400,601	44,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,000	—
短期借入金の返済による支出	△15,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△2	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,002	△10,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	846,469	1,455,512
現金及び現金同等物の期首残高	906,453	1,207,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,752,923	2,663,024

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。